

果実販売動向

販売課 田中 瑠偉



5月の果実動向は、大型連休を迎え人の動きは活発だったものの、高値により荷動きは鈍化傾向となりました。

イチゴについては終盤を迎え、流通量の減少と消費地の気温上昇に伴う品質低下により、弱含みとなりましたが、値ごろ感により荷動きは一時的に安定しました。

スイカ・メロンについては入荷数量が増加し、カット売りを中心に売場は拡大されましたが、消費地の気温が予想より上昇しなかったことにより荷動きは鈍化しました。

サクランボについては燃油高の影響から、施設の生育遅れが発生し、母の日需要に対応が間に合いませんでした。また、流通量が少ないことにより、売場は広からず、弱含みとなりました。

リンゴについてはサンふじが概ね終了を迎え、売場は有袋ふじとの切り替わりとなりましたが、高

値基調から緩やかな荷動きとなりました。一方でジョナゴールドは総体量が少なく、高値の有袋ふじに比べると安価なことから比較的安定した販売となりました。

今後、スイカ・メロンについては入荷量増加が見込まれ、消費地の気温上昇に伴い、引合いは強まるものの、引き続き高値基調の販売となる予想のため、荷動きの回復は限定的なものと考えられます。

サクランボについては山形県産の入荷が見込まれるものの、流通量が少なく、単価高で推移するため、荷動きは鈍い状況が予想されます。

リンゴについては、引き続き単価高、冷蔵棚での販売など売場の狭い状況が続くため、企画の組みやすい40・46玉については比較的引き合いが見込まれるものの、36玉以上については荷動きが鈍い状況となる見込みです。

輸入果実についてはキウイ・チェリー・バナナが売場の中心となります。国産果実の単価と比較すると安価なため、一定の引き合いが見込まれます。

当JAでは残すところ、サンふじ・ふじ・ジョナゴールド・シナノゴールドの1MCP品のみ販売となります。

今後、消費地の気温上昇が見込まれるため、品質調査を行いながら、引き続き有利販売に努めます。



丁寧にトラックへ積載される飛馬りんご

単価は全農あおもりデータ（5/25累計）、在庫数量は県りんご果樹課作成（4月末）

品 種	サンふじ	ふ じ	王 林	ジョナ	その他	合 計
単 価 (円)	3,343	5,206	3,396	4,092	2,654	3,231
前 年 比 (%)	136	134	126	132	99	126
在庫数量 (ト)	1,114	31,318	3,223	8,305	3,210	46,056
前 年 比 (%)	104	93	71	77	63	87

青年部通信

事務局 佐々木 善久



5月14日、青年部は参加者20名が2班に分かれ、もち米の田植えと相馬こども園の草刈り及び農園の耕起作業を行いました。

田植え班は、畦畔周りの草刈りを行い、その後、隣接する園地への漏水防止に波板を差し込む作業を行いました。

終了後、いよいよメインとなる田植えが始まりました。機械のオペレーターは役員の福島秀幸さんが努め、苗板の補助には、今年初経験となる部員の熊谷光太さんと事務局の私が努めさせていただきました。

ました。

こども園班では、役員の福田耕正さんを班長に作業を行いました。草刈り作業では、園児が遊ぶグラウンドをメインに部員らは丁寧に刈り取りを行っていました。園内の窓からは、園児達が興味津々な様子で作業に見入っていました。畑の耕起作業では、女性部の方々が事前に撒いていた肥料を耕運機を使って丁寧に耕起していました。これから、野菜の苗が植えられ、おいしい野菜が育ち園児達が食べてくれるのが楽しみです。



今年も青年部産もち米
田植えしました。
販売まで
楽しみにしててください。



☆☆ 青年部の新入部員 ☆☆

としたか
山内 駿享 さん



五所地区

去年、神奈川県横浜市からUターンしてきました。消防団などに顔を出すようになって、色々な人に青年部を勧められて入部しました。みんなで作業するのが楽しいので、入部してよかったと思っています。

三上 翔平 さん



黒滝地区

実家が農家なので、農園を継ぐために就農しました。JAに勤めていたので知っている方が多く、青年部へは先輩方に誘われて入りました。りんごの作り方もみんなに聞けるので、たいぶ助かっています。

いつも直売所「林檎の森」をご利用いただきありがとうございます。毎年恒例の「花と緑の市」(4月29日～5月8日)を開催いたしました。今年も雨の日があったり、強風の日があったりと、あまり天候に恵まれない中での開催となりましたが、県内外から多くのお客様に足を運んで頂き大きな賑わいの中無事終えることができました。特に、花の売れ行きが良く、中でもペチュニアやマリーゴールド、シバザクラなどが人気でした。苗はナスやキュウリ、ミニトマト、桃太郎などの大玉トマトを中心にスイカ、メロン、ピーマンなども売れ筋となりました。現在店内において、タケノコ、ワラビ、ミズなど旬の山菜がたくさん並んでおります。朝取りの山菜を天ぷらや煮物などで美味しく楽しんでみてはいかがでしょうか。



ご好評いただいた花売り場

直売所「林檎の森」

所員 児玉広樹



また、大変ご好評頂いております。当JAのCA貯蔵りんご(ふじ・シナノゴールド)は完売致しました。たくさんお買い上げ頂きありがとうございます。これから夏に向けて地場野菜やフルーツなども多数店頭に並びますので、ぜひ直売所の方へ足を運んでみてください。スタッフ一同よりお待ちしております。

生産情報

農業振興課主任 田中裕滋



○りんごの生態

管内のりんごの肥大状況は6月1日現在でふじが19.8ミリ(管内平均)と昨年より2日程度早い生育となっております。

近年は成らせすぎの園地が目立っております。良食味と隔年結果防止のため、適正着果に努めてください。

○りんご作業(6月15日～7月15日)

追肥は今月末まで
追肥を計画している園地では、樹勢や着果量に合わせて、6月末までに実施しましょう。

・徒長枝(バヤ)整理はこまめに
徒長枝の整理は、薬剤の通りを良くし、葉や果実を病害虫から守るだけではなく、徒長枝はナミハダニのすみかとなり、剪去する事によって密度低下に効果が期待できるので、不要な徒長枝は剪去しましょう。

・袋かけは7月10日頃をめどに
袋かけは早いほど着色向上の効果が高くなります。そのため、遅くとも7月10日頃をめどに袋かけを終了し、被袋期間を75日以上確保しましょう。また、袋かけ前の薬剤散布は丁寧に行い、散布後5日以上経過してから袋をかける場合は、実洗いを行いましょう。

★内袋の【青】と【赤】の違いとは

○【青】は遮光率が高い為【赤】より日ヤケが多くなる危険性があります。しかし、【赤】より濃い着色が期待できます。内袋は、外袋をはいでから、2、3日後にはぐようにし、はぎ遅れないようにしましょう。

○【赤】は、【青】より比べ遮光率が低く日ヤケが少ない傾向にあります。内袋は、外袋をはいでから、7日後までにはぐようにししましょう。

園地の栽培状況などを加味して、自分にあつた内袋の色を選択しましょう。

○水稻

苗の活着後は、平均気温が高い時は浅水にして分けつを促進し、逆に低い時は深水にして低温障害の発生を防ぎましょう。なお、水のかけ流しはしないようにしてください。

移植後の水管理は、天候の良い日は2～3cmの浅水にし、低温が続く時は5～6cmのやや深水にして、分けつを促進して下さい。

管内のりんご肥大状況(6月1日調査)

	湯口	紙漉沢	相馬	平均	昨年	平年
ふじ	20.9	19.5	19.1	19.8	17.5	14.6
王林	23.5	21.4	21.8	22.2	21.0	17.2
つがる	22.2	19.0	17.4	19.5	17.9	16.1

※単位は(mm) 平年値は過去10年間平均値

散布計画	散布量	散布時期	基準薬剤	希釈倍数	備考
7	500 μ l	7月上旬	オキシラン イカズチWDG ウララDF カルシウム剤	500倍 1500倍 4000倍	○輪紋病の重要防除時期となるので、有効な薬剤を降雨前に散布してください。
8	500 μ l	7月中旬	キノンドー顆水 ユニックス顆水 トランスフォームF カルシウム剤	1000倍 2000倍 4000倍	○褐斑病対策としてユニックス顆水2000倍を加用してください。

りんご病害虫防除暦(第7回目～8回目)

所員 小山内一翔



いつも当SSSをご利用いただき誠にありがとうございます。組合員の皆様、平素、携行缶へのガソリンの販売記録にご協力いただきありがとうございます。

5月の原油情勢について

欧州連合（EU）がロシア産原油の禁輸措置導入を検討していると報じられたことを背景に、供給量ひっ迫の懸念から相場が押し上げられています。また、感染再拡大が続いていた中国の一部地域で行動規制が緩和され、中国における原油需要の回復見込みから原油価格が高騰すると思われる。

洗車機についてのお知らせです

4月から洗車の値段を1000〜2000円値上げしました。この時期になると花粉や黄砂により車の汚れが目立ちます。洗車で車を綺麗にしませんか？

皆様にお願ひがあります。洗車



様々なメニューでお待ちしております

7月 イベントカレンダー

- 毎週木曜日はレギュラー・ハイオク・軽油が2円引き
- 10日・20日・30日は灯油が2円引き
- 毎週火曜日はポイント3倍デー

のタオルの盗難が多発しております。使用後は必ず返却してください。よろしくお願いいたします。

これからも当スタンドのご利用をスタッフ一同お待ちしております。

いきいき女性部通信

事務局 石田有希子



女性部ではこの5月、大きく3つ活動がありました。

- ① 相馬小学校りんご学習（受粉）
- ② 渋谷種苗より種と苗の購入
- ③ 相馬こども園農園の野菜定植

今回は女性部活動としてあまり知られていない、②についてお知らせします。

この活動は8年前の春から、青森市にある渋谷種苗社長の渋谷幸雄さんに講師をお願いして『野菜作り講習会』と併せて行っているものです。渋谷社長はRABラジオ毎週土曜朝に放送されている『畑でグラツツエ』にて、ガーデニングや園芸情報をお届けされています。

「渋谷社長の話は面白くて2時間があっという間！」

と楽しみにされている女性部員が多くいらっしゃるので、コロナ禍以降は種と苗の注文のみ、事



2016年に開催した講習会の様子

務局でとりまとめをしております。中でも人気のミートマトぶによぶによぶはオリジナル商品で、今年はぶによぶによぶグリーンが新たに発売され、早速購入された女性部員もいました。

来年度はぜひ、本来の形で『野菜づくり講習会』を開催したいです！